

International Dental Materials Congress 2022での口頭発表

目で見ると
海外論文発表

堺 貴彦*

Oral presentation
at the International Dental Materials Congress 2022Key Words : Artificial intelligence, Deep learning,
Computed tomography, Dental implants, Prosthodontic dentistry

<参加会議名>

International Dental Materials Congress 2022

<開催場所> 台北/オンライン

<発表タイトル>

Development of explainable AI model for decision
making of implant drilling protocols

私は、2022年11月4日～5日に台湾の台北市で開催されましたInternational Dental Materials Congressに参加し、オンラインで口頭発表を行いました。本会議では、歯科材料学を軸に、幅広い分野の研究発表と活発な議論が行われました。歯科治療に用いられる様々な材料の物性評価や、新規歯科材料の開発、人工知能をはじめとした最先端の技術を応用した研究などが発表されており、とても良い刺激となりました。

本会議では、自身が学位研究として取り組んできた、歯科用インプラント体埋入手術を支援する人工知能モデルの開発について、得られた成果の一部を発表いたしました。渡航制限が緩和されたのが直前であったことから、私は日本からオンラインで参加・発表することとなりましたが、現地に赴いた私の指導教員や同僚が進行状況を逐一知らせてくれたおかげで、大きなトラブルもなく無事に発表を終えることができました。さらに、発表後には座長の先

生方から、今後の研究の発展につながる有用なご意見もいただき、非常に有意義な時間となりました。

海外での英語を用いた口頭発表は、私にとって初めての経験で、事前に研究室内の発表予行で質疑応答の練習を行っておりましたが、やはり本番では、他国の先生方とやり取りをすることに対する緊張感から、質問の意図を一度でくみ取り、適切な回答を英語で返すことは容易ではありませんでした。一方で、日本から参加した他の研究者がスムーズにやり取りをしているのを目の当たりにし、自分もそうなりたいと強く思いました。このような経験は国際会議に参加できたからこそ得られたものだと感じています。

最後に、今回の研究発表にご支援いただきました生産技術振興協会の皆さま、海外論文発表奨励賞の審査に携わってくださった先生方に厚く御礼申し上げます。

発表後に座長の先生方から質問を受けて応答している様子
筆者はスクリーン内の一番右側

* Takahiko SAKAI

1992年10月生まれ
大阪大学 歯学部 歯学科 (2012年)
現在、大阪大学大学院 歯学研究科
歯科理工学教室 大学院生
学士 専門/補綴系歯学
TEL : 06-6879-2917
E-mail : s-takahiko1022@dent.osaka-u.ac.jp

会場受付の横に設置されていた
パネル

会場内の様子